

Eメールニュース「みやぎの九条」 NO. 404

2023年12月1日発行／みやぎ憲法九条の会

仙台市青葉区柏木1丁目2-45 フォレスト仙台5F

Tel : 022-728-8812 FAX : 022-276-5160

<http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/> mail:info@9jou.jp

大軍拡・改憲 NO !

「憲法9条を守り生かす」宮城のつどい2023

通常国会では「安保3文書」の実行を狙って大軍拡予算とともに軍需産業育成法、軍拡財源法などの多くの悪法を成立させただけでなく、憲法審査会を中心に与党と、維新の会、国民民主党などによる改憲の企てが急速に進行しました。岸田内閣は防衛費を8000億円もの上乗せした補正予算の採決を強行しました。軍拡に反対、憲法改悪を阻止するために立ち上がること、全国津々浦々から総意を凝らした行動を起こしましょう。

日時：2023年12月3日(日)13:00~16:00

(開場 12:00)

会場：仙台サンプラザ大ホール(JR仙台駅徒歩12分、JR仙石線榴ヶ岡駅下車すぐ)

入場料：無料

第一部 講演

演題：「戦争回避のリアル、いまこそ憲法から安全保障を考える」

講師：中野晃一さん(上智大学国際教養学部教授、安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合、安全保障関連に反対する学者の会、立憲デモクラシーの会など呼びかけ人)

第二部 口演

演者：立川談四楼さん(落語家)



憲法改悪をゆるさない全国署名(11/30 現在)

宮城県内 9 条の会連絡会 : 4,452 筆 他団体 : 9,306 筆

県民運動推進連絡会みやぎ集約 : 13,758 筆

署名欄付きハガキの増刷ができました。宮城県内九条の会連絡会に参加されている地域九条の会には必要枚数お送りしますので、みやぎ憲法九条の会事務局までお申し込みください。

みやぎ憲法九条の会: 〒981-0933 仙台市青葉区柏木 1-2-45 フォレスト5F

☎022-728-8812 mail:info@9jou.jp

* 署名は県名よりしっかり書きましょう。「●●市」などは他県に同名の地名がある場合は除かれます。もちろん、「同上」「〃」は不可です。国会提出時に大変な苦勞となっています。よろしく願いいたします。

国と国の争いで殺し合うのは、ぜったいダメ!!

とめよう!
軍拡・戦争への道

私たちは世界でいちばん強く、
優しく、素晴らしい宝を持っている

それは
**「戦争を起こさない」と
定めた憲法9条**

「憲法改悪を許さない全国署名」に、あなたの平和への願いをお寄せ下さい
宮城県内九条の会連絡会・県民運動推進会みやぎ 連絡先: みやぎ憲法九条の会 022-728-8812 info@9jou.jp

【憲法9条は世界の宝】
平和を築く世界中の人々に支持されてきました。

日本国憲法: 第9条
日本国は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、
国々の暴行たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際
紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
2. 前条の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを
保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

【日本国憲法】はこうして生まれました
太平洋戦争の始まりとなった真珠湾攻撃から17年余となり
ました。日本が起したこの戦争で、アジア戦線で2000
万人、日本人310万人の命が奪われました。
国内では、いくつもの都市が破壊され出稼農でも中心部
が焼け野原となりました。
ヒロシマ・ナガサキへの原爆投下を受けて1945年8月15
日に戦終。
この戦争への反省から、日本は二度と戦争はしないこと(戦
争放棄)、軍備は持たないこと(戦力の不保持)を憲法に定めま
した。それが憲法9条です。

憲法の3つの原則
この憲法には国の主人は国民であること(国民主権)、国
民の一大事な権利(基本的人権)を保障すること、ぜったい
に戦争はしないこと(平和主義)を基本とし、この国で生きる私
たちは最も大切なことを定められています。
憲法に基づく政治を行うことを立憲主義といいます。

【署名要領】
1. 自由が保障される憲法9条を改悪する憲法改悪に反対することを改悪4項目
に賛成・反対を記入し、署名欄に記入してください。
2. 署名欄を記入し、〒981-0933 仙台市青葉区柏木1-2-45 フォレスト5F
みやぎ憲法九条の会事務局までお送りください。

氏名	住所	賛成	反対

みやぎ憲法九条の会事務局
〒981-0933 仙台市青葉区柏木1-2-45 フォレスト5F
TEL: 022-728-8812 FAX: 022-728-8813
E-MAIL: info@9jou.jp

宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

場所: 仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間: 12時から13時まで。

実施日: 12月5日、12日、19日。

12月の「19日行動」

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている運動です。

●仙台市: 12月19日(火) 12:00~13:00 場所: 仙台市中央通東二番丁平和ビル前

●石巻市: 12月19日(火) 15:00~16:00 場所: 石巻工業高校前・蛇田交差点

- 涌谷町：12月19日（火）13:00～13:30 場所：涌谷公民館前交差点
（19日が土日当たる場合は第3月曜日）
- 小牛田：12月19日（火）13:00～13:30 場所：国道108号山の神神社前交差点
- 気仙沼市：12月19日（火）（火）11:00～11:30 場所：クボ店前
- 名取市：12月19日（火）13:00～13:30 場所：名取駅西口前
- 岩沼市：12月19日（火）15:00～15:30 場所：岩沼駅前
- 仙南九条の会：12月19日（火）11:00～ 場所：大河原町みやぎ生協大河原店前国道4号線交差点

12月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・ 午後1時キッカりに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- ・ 名取市：ヨークベニマル愛島店前交差点付近 ・ 涌谷町：涌谷公民館前交差点 ・ 小牛田：国道108号山の神神社前交差点

地域の九条の会の定例行動(スタンディング)

- ・ 宮城野原九条の会：23日行動12月23日(土)13:00～13:30 坂下交差点
- ・ 鶴ヶ谷地域九条の会：12月6日(第1水)11:00～12:00 鶴ヶ谷団地入口交差点
- ・ 加茂九条の会：
 - 場所：泉区、北環状線と仙台大衡線の交差点、ショッピングセンター「ブランチ仙台」前、のぼり旗が目印。
 - 毎週月・水・金曜日の7:30～8:15、水曜日14:00～14:30の毎週4回“ロシアのウクライナ侵略反対”でスタンディング
 - 毎週木曜日 13:30～14:00「大軍拡・大増税NO！」でスタンディング

【これからの県内活動情報】

「沖縄を再び戦場にさせない12. 2みやぎ集会」

沖縄が再び戦場に！？現状を知って欲しい。沖縄県名護市辺野古では米軍基地建設をめぐり、岸田政権は10月5日、対話を求める沖縄県の実情を無視し、海の埋立に必要な手続きに入りました。沖縄には日本にある米軍基地の70%が集中し、2016年には米軍基地のない与那国島、宮古島、石垣島に自衛隊駐屯地がつくられ、ミサイル部隊が置かれています。

日時：12月2日(土) 13:30～

場所：仙台弁護士会館4階(仙台市青葉区一番町2-9-18)

内容：沖縄からのアピール(ZOOM出演) 集会後デモ行進します。

お話：与那覇恵子さん(「ノーモア沖縄戦命どう宝の会」設立呼びかけ人、元名城大学教授)

参加費：500円

主催：止めよう戦争への道！百万人署名運動・宮城県連絡会

連絡先：090-8922-5418(立石)

緊急 「パレスチナ・レポート」(門脇篤監督作品)上映&トーク

トーク演題：「パレスチナに30年かかわってきて」

イスラエル建国から75年、ガザ地区・ヨルダン川西岸地区の占領から56年、パレスチナの人たちは苦しんできました。今また、10月7日以降わずか3週間の間にイスラエル側1400人、ガザ地区9,000人以上もの命が奪われました。国連の人的休戦を求める決議が出てイスラエル軍の攻撃は激化するばかりです。私たちはこの惨状を見過ごすことはできません。そのためにも、パレスチナの現状を学ぼうと企画しました。

日時：12月2日(土) 13:30～15:30

場所：大和コミセン2F大広間(仙台市若林区大和町9-15 022-231-2290)

お話：皆川万葉さん(パレスチナ・オリーブ代表)

1998年からは、パレスチナの商品を適正な価格で購入して生産者の自立を目指す「フェアトレード（公正貿易）」に取り組もうと、オリーブオイルの輸入（合同会社パレスチナ・オリーブ）を始めます。以来、毎年生産者を訪問し、生産者のことや人々の暮らしを伝えてきました。

主催：市民連合@わかばやし 南小泉・蒲町校区9条の会

連絡先 若林区中倉3-16-8 松尾 022-231-2712

憲法9条ってなにっしや Part57

「ミサイル買うより税金減らして生活支援を」

～憲法9条、13条、25条の実質化を目指して～

自公政権は2022年12月に安保関連3文書の改訂を行い、敵基地攻撃能力の保有を目指した日本の軍事化を進めるために2023年3月28日、2023年度予算を自公両党などの賛成で可決成立させた。中身を見るとコロナ対策費と物価高騰対策費を併せて1兆円も減らす一方、防衛関連予算を防衛力強化資金という前例のない巨額な資金流入も併せて2022年度予算を3兆8千億円も上回る内容であった。いずれは防衛関連費をGDP比2%まで上げるための第1歩である。今、国民の間では物価高騰・円安のなかで格差と分断が進行し、先進諸国の中で勤労所得は最低水準に沈んでいる。国に在り方を根本から見直さない限り、未来はない。今こそ憲法9条、13条、25条の実質化が求められている。

講師：今田隆一さん（宮城厚生協会坂総合クリニック宮城県認知症疾患医療センター）

日時：12月2日（土） 13：30～15：30

会場：加茂市民センター（仙台市泉区加茂4-2）

主催：憲法を守る加茂9条の会（連絡先：油谷 022-378-5765）

戦争を語り継ぐ上映会（12月）

「太平洋戦争1943」 ～国家総力戦の真実～

開戦から2年目、敗北を重ね、戦力を消耗していった日本。戦死者が増加する中、若者や子供が戦力として国家総力戦の渦に巻き込まれていく。海軍は予科練の募集を強化、中学生ら3万人が名乗りをあげた。その陰にはノルマに応じて、志願を呼びかけた学校・教

師の存在が。秋には、学徒出陣が決まり、戦場では全滅が「玉砕」と美化される中、市民は戦争協力を強めていく。(2023年105分)

日時：12月6日(水) 10:00～12:00

会場：泉区加茂市民センター・別棟会議室

主催：仙台・戦争を語り継ぐ会 (野原 022-378-0872)

2023年度第3回憲法問題連続講座

「ふたたび戦争を繰り返させない集い」

宮城革新懇は結成43年とんなります。核兵器廃絶市民行進も記念500回を迎え継続されています。粘り強い闘いの歴史とその意義を振り返ります。

第一部 座談会「宮城革新懇の43年を語る」

司会：寺沢幹緒さん(平和・民主・革新の日本をめざす宮城の会(宮城革新懇)事務室長)

語り部：榊原 郁さん(宮城革新懇常任世話人、初代事務室長)

阿部長喜さん(くらしと民主主義、史跡・緑を守る多賀城懇話会代表)

多々良哲さん(市民と野党の共闘で政治を変える市民連合みやぎ事務局長)

第二部 「記念講演」

演題：核兵器廃絶への展望を語る～核兵器禁止条約と今後の課題

講師：笠井 亮さん(衆議院議員、日本共産党常任幹部会委員、非核の政府を求める会常任世話人)

日時：12月9日(土) 14:00～17:30

会場：戦災復興記念館5F会議室

主催：平和・民主・革新の日本をめざす宮城の会(宮城革新懇)

共催：宮城県原水爆禁止協議会

連絡先：仙台中央法律事務所(022-227-2291)、

宮城革新懇事務室長 寺沢幹緒(080-1834-6894)

吉野作造記念館後期基礎講座

吉野作造の文章を読んでみよう

政治に関する論文、エッセイや日記等の文章を読み進め、何を現代に向けて伝えようとしたのかを「いま」から見つめたり、普段着の作造の姿を見て見ましょう。吉野作造は第一次世界大戦後の政治をどのように見ていたか吉野作造の文章から読み解きましょう。

会場：吉野作造記念館

講師：氏家 仁さん（吉野作造記念館館長）

開催日時：参加したい講座を選択できます。時間は13時～15時です。

第3回	12月9日（土）	「戦後の軍備縮小をどのように構想したか～その1～」
第4回	1月13日（土）	「戦後の軍備縮小をどのように構想したか～その2～」
第5回	2月10日（土）	「戦後の日口関係、日中関係をどのように見たのか」

料金：無料（常設展・企画展は別途有料です）

入館料：一般500円 高校生300円 小・中学生200円

主催：吉野作造記念館（大崎市古川福沼 I-2-3 0229-23-7100、Fax 0229-23-4979）

E-mail yoshino-npo.fg@blue.ocn.ne.jp

申込：事前申込が必要です。以下の項目をご記入の上、吉野作造記念館にお申し込みください。①名前、②住所、③電話番号、④上記5回の内、希望する講座日程

死刑を考える日映画上映会

大島渚監督作品「絞死刑」

～あらすじ～主人公である死刑囚 R は、強姦致死の罪で絞首刑に処せられた。しかし、処刑が失敗する。死刑囚 R は処刑の衝撃で記憶を失い、心神喪失状態となり、刑事訴訟法の規定により刑の執行を停止される。刑務官たちは、再執行のため死刑囚の記憶と罪の意識を取り戻させようと躍起になるが、死刑囚 R の無垢な問いかけは死刑制度の矛盾を浮き彫りにする。

日時：12月17日（日）

上映開始時刻：1回目 10時20分、2回目 13時00分、3回目 15時30分

入場：入場無料、予約不要

会場：せんだいメディアテーク7階スタジオシアター(仙台市青葉区春日町2-1)

主催：仙台弁護士会 共催：日本弁護士連合会、東北弁護士連合会

教えてダイゴ先生！Part3

「社会保障ためなら消費税をガマンしないといけないのですか？」

物価高騰やエネルギー価格の上昇に加え、税や社会保障の負担増により消費者の暮らしは大変になっています。そして、長引く資材や燃料費の高騰は多くの中小企業を倒産に追い込んでいます。国はなぜ消費税率の引き下げを議論しないのでしょうか。様々な税金があるなかで消費税とはどんなものかの疑問にお答えします。

日時：1月25日(木) 13:30~15:30

会場：フォレスト仙台2階第一フォレストホール

参加料：無料

参加方法：来場またはオンライン参加

定員：来場80人、オンライン100人

申込：以下の項目を記載の上 FAX またはメールでお願いします。

件名「1/25 消費税ネット講演会申込」とし、①お名前、②来場参加またはWeb参加、③来場の場合は参加人数。申込者全員参加できます。案内書送付はありません。

主催：消費税引き上げをやめさせるネットワーク宮城

問合せ先：宮城県生協連気付 022-276-5162 FAX022-276-5160

E-mail:kenren@miyagi.coop

【県内九条の会の活動】

仙台市に要望書提出

「千葉卓三郎記念碑」の保存に尽力を

みやぎ憲法九条の会の板垣事務局長と須藤世話人が11月7日に仙台市を訪れ、仙台市北山資福寺にある「五日市憲法草案」の起草者千葉卓三郎の記念碑が廃絶の危機にあることを危惧し、その保存について仙台市が尽力されるよう要望書を提出しました。

令和5年11月7日

仙台市長 郡 和子 様

仙台市青葉区柏木1-2-45-5F

みやぎ憲法九条の会

要望書

資福寺にある「千葉卓三郎記念碑」について

仙台市・資福寺(青葉区北山1丁目13番1号)に「千葉卓三郎記念碑」が1979年、同寺の千葉家の墓所に建立されました。

千葉卓三郎は「五日市憲法草案」の起草者であり、その冒頭には「陸陽 仙台千葉卓三郎草」と記載がある通り、仙台と深いつながりがあります。この碑の建立にあたっては故島野武元仙台市長が尽力されました。

いま、この碑が千葉家の「墓じまい」によって、今後どうなるのか、大変憂慮される事態に至っております。

五日市憲法は憲法学者・稲田正次氏が指摘しているように「国民の権利に関する条文は、第二・三・五編にわたって150余もあり、民権の尊重に特段の配慮をしていることは注目すべきであり、ほかの私擬憲法に全く類例を見ないところである」と高い評価をしています。(「明治憲法成立史の研究」1979年)

日本近代国家の創生期に国民の権利を掲げた歴史的にも貴重な「千葉卓三郎記念碑」の保存に仙台市のご尽力をお願いし、要望といたします。

以上